

## 2020 年活動報告

|   |                           |
|---|---------------------------|
| 1月15日                                       | 新旧役員会                     |
| 2月15日                                       | 第1回評議員会・役員会               |
| 10月14日                                      | 役員会                       |
| 21日   | 2020年度中間報告送付              |
| 29日   | 喜寿のS36卒学年宛に お祝い送付         |
| 以下予定の活動は、新型コロナウイルス感染拡大及び感染拡大防止のために中止となりました。 |                           |
| 2月29日                                       | 同窓会本部入会式<br>東京支部プレゼンテーション |
| 4月11日                                       | 第2回評議員会 役員会               |
| 5月20日                                       | 第3回評議員会 役員会               |
| 6月7日  | 同窓会東京支部総会（ホテル椿山荘）         |
| 27日   | 第4回評議員会                   |
| 11月15日                                      | 同窓会本部総会                   |

## 会計より皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み2年続けての総会中止の決断、悲痛な思いです。

物価上昇や経費節減の限界等の理由から、昨年から年会費を2,000円とさせていただきます。総会中止、年会費の値上げにも関わらず、昨年も853口もの会費納入を頂き皆様に感謝申し上げます。徴収させていただいた会費は、支部の運営、母校卒業生への支援、喜寿の方々への祝い等、有意義に使わせていただきます。

皆様とまたお会いできる日を待ちわびながら、支部の活動を通し、繋がっている喜びと安心を噛み締めております。

## 2020 年会計報告

2020 年 嚶鳴同窓会東京支部 会計報告

支部長 鹿野 由貴  
会 計 城 幸子 笠井ひで子

|                     |       |           |
|---------------------|-------|-----------|
| <b>&lt;一般会計&gt;</b> |       | (単位:円)    |
| 収入の部                |       |           |
| 前年度繰越金              |       | 1,519,934 |
| 年会費                 |       | 1,706,000 |
| 総会会費                |       | 0         |
| 特別会計より新卒生総会参加費補助    |       | 0         |
| 本部より助成金             |       | 0         |
| ご祝儀                 |       | 0         |
| 雑収入                 |       | 13        |
| 計                   |       | 3,225,947 |
| 支出の部                |       |           |
| 会議費                 |       | 43,505    |
| 印刷費                 |       | 66,666    |
| 事務用品費               |       | 11,680    |
| 通信費                 |       | 275,369   |
| 渉外費                 |       | 1,620     |
| 役員等活動費              |       | 90,000    |
| 備品費                 |       | 0         |
| 雑費                  |       | 0         |
| 事業費                 |       | 388,392   |
| 総会（未開催につき喜寿祝い品送付）   |       | 54,762    |
| 新規会員勧誘費             |       | 0         |
| 東京支部プレゼンテーション       |       | 3,930     |
| ホームページ・名簿システム       |       | 329,700   |
| 計                   |       | 877,232   |
| 差引残高                | 次期繰越金 | 2,348,715 |

|                                 |         |
|---------------------------------|---------|
| <b>&lt;特別会計&gt;</b>             |         |
| 収入の部                            |         |
| 前年度より繰越                         | 487,789 |
| 一筆箋売上げ                          | 2,000   |
| ハガキ売上げ                          | 0       |
| 口座利子                            | 3       |
| 計                               | 489,792 |
| 支出の部                            |         |
| トレース料（チルダ(株)）                   | 11,000  |
| 付箋1,000部（東京紙器(株)）               | 108,900 |
| クリアファイル2種各1,000枚<br>（(株)笠間製本印刷） | 70,070  |
| 振込料                             | 1,100   |
| 計                               | 191,070 |
| 差引残高                            | 298,722 |

**<年会費納入状況>** 853口 1,706,000

**<会計監査報告>**  
帳簿・領収書等を照合の結果適正に行われていることを認めます  
監 査 宮沢 厚子 四津 明美

## 2021 年 東京支部役員

|      |                |     |                |
|------|----------------|-----|----------------|
| 支部長  | 鹿野 由貴 (S48 卒)  | 会 計 | 笠井 ひで子 (S44 卒) |
| 副支部長 | 川田 まき子 (S47 卒) | 広 報 | 武部 美智子 (S61 卒) |
| 副支部長 | 野本 明美 (S51 卒)  | 広 報 | 澤田 香央里 (H01 卒) |
| 庶 務  | 村林 三恵 (S52 卒)  | 監 査 | 宮沢 厚子 (S36 卒)  |
| 庶 務  | 森山 倫永子 (S53 卒) | 監 査 | 四津 明美 (S54 卒)  |
| 庶 務  | 河村 美雪 (S53 卒)  | 顧 問 | 田中 克子 (S32 卒)  |
| 会 計  | 城 幸子 (H01 卒)   | 顧 問 | 笠井 ひで子 (S44 卒) |

コロナ禍のもと目処がつくまで現役員で続行していきます。

ただし、会計1名については続行できず、支部長委任として笠井顧問に会計をお願いしております。ご了承くださいませようお願いいたします。

# 嚶鳴 嚶鳴 輝く母校

懐かしい故郷や母校からの便り  
読んでいると  
胸があつくなりますね

## こんなときだからこそ「完璧主義より全力主義」

校長 津田 浩

嚶鳴同窓会東京支部の皆様には、日頃より多大なる御支援と御協力を賜りまして厚く感謝申し上げます。

昨年3月から5月下旬まで新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校となりました。令和元年度には登山部・なぎなた部、新聞・美術イラスト・放送・将棋・弁論でそれぞれ全国大会に出場しましたが、春の全国選抜大会から夏のインターハイまですべて中止となり、一部競技で七月に代替大会が実施されただけでした。秋以降も、無観客あるいは入場制限の中での大会実施となりました。文化部においても、春に予定していた定期公演・演奏会・校外展はすべて中止とし、全国規模のコンクールも地区大会から中止となりました。かろうじて、全国高等学校総合文化祭だけは、出品のみ

或いはオンラインで開催されました。

卒業式や入学式も規模を縮小しての実施となり、校内の式典は全校生が一堂に会することを避け、校内放送と書面で行いました。西高三大行事のうちの校内総体と嚶鳴祭は生徒の創意工夫でドッキング開催しましたが、合唱コンクールはできませんでした。生徒たちはこんな不自由な中でも、「完璧主義より全力主義」で頑張ってくれています。

進学状況は、国公立大学については、東北大学などの難関大学を始め、各地の大学に多くの生徒が合格しております。希望を叶え、大学入試で実績を残すというのは西高の大きな役割です。未だコロナ禍の中にあり、困難な状況だからこそ、同窓会の皆様の御支援と御協力をお願い申し上げます。

(役職は令和3年3月時点)

### 対面式

#### 新入生と在校生の初顔合わせ



### 教室風景



### 校内総体全員1ルー



### 音楽部定期演奏会



### 書道部パフォーマンス作品



### 入試出陣式



同窓会入会式  
鈴木会長挨拶



同窓会入会式  
成績・特別活動・人物  
優秀な生徒を会長から表彰

## 今 変わる 時

嚶鳴同窓会東京支部の皆さん、こんにちは。いつも活発な支部活動をしていただき有難うございます。昨年はコロナ禍で、山形も東京も活動が止まりましたね。本部では総会やクラス幹事会を中止、評議員会のみ二回の紙上審議となりました。私自身、卒業、入学、創立記念式典への参列なし、合唱コンクール中止、文化祭は非公開でしたので、丸一年生徒さんと会うことがなく寂しい思いでした。先日の同窓会入会式が一年ぶりの対面。今年の卒業生はインターハイなし、部活の発表会も開けないという活躍の場がない状態に

嚶鳴同窓会会長 鈴木 よし子（昭和43年卒）

なり、本当に可哀想でしたが、そんな中でも明るく元気な西高生です。同窓会長賞に1名、同窓会特別活動賞に1名の該当者があり表彰できましたことは、心から嬉しいことでした。

同窓会の各種会合の再開にはもう少し時間がかかりそうですが、この休止期間は、これまでの活動を見直す良い機会であると思うのです。前例踏襲ができない今だからこそ、改革できることがあるのではと考えを巡らせております。どうぞ皆さま、くれぐれもお元気で過ごしてください。

## 山形の近況と元気な山形西高生たち

嚶鳴同窓会東京支部の皆様いかがお過ごしでしょうか。令和3年2月は、県知事選の年でもありました。対立候補が御二人とも嚶鳴同窓生ということで、本校新聞部も18歳選挙権とあわせて特集を組んで嚶鳴新聞を発行しました。

自然豊かな故郷山形ですが、痩せていく樹氷のニュースからも、温暖化の影響を感じております。昨年の7月の大雨は河川の危険水位を超え、河北町や大江町の最上川流域で床上浸水の被害もありました。写真は山形西高生有志が大江町にボランティアに行った際のもので、自然災害は避けられない悲しいことではありますが、何かが起こるとすぐに駆けつけてくれる若者の心の温かさが救いです。

昨年の冬は全く積雪のなかった山形市でしたが、今年は去年の分にお釣りがくるほどのドカ雪の毎日。最近は安全

山形西高教諭・校内理事 伊藤 和恵（昭和59年卒）

確保のためかJRは大雪で計画的運休となるため新庄あたりから通う生徒たちが

「登校できない」  
「最寄り駅まで帰れない」

など、何度か大変な目に遭いました。でも、女子高生は雪が大好き。真っ白に積もったグラウンドの新雪を踏み「West Soft」と書いてはしゃぐソフトボール部員達の笑顔をご覧ください。

北に帰る白鳥たちの声が空に響く季節となりました。皆様のご健康とご多幸を、山形よりお祈り致します。

（役職は令和3年3月時点）



野々村溜池の白鳥



最上川流域の水害の様子

←大江町での西高生ボランティア



手づくりマスク寄付↑  
子ども達にマスクを送ろう



校庭の雪の上ではしゃぐソフトボール部員たち



## 金メダルの夢に

小室 けい子（昭和44年卒 村山市在住）

東京オリンピックが、こんなにも自分の人生の起爆剤になろうとは夢にも思わなかった。

昨年は、3月、世界的な新型コロナウイルス感染拡大のためオリンピック延期の発表があり、激動の1年。私の起爆剤は、人口2万人の村山市がオリンピックのブルガリア新体操のホストタウンになったことから始まる。全国初の事前キャンプが2017年にスタート。手探りのボランティア活動がきっかけで、ファンクラブが発足。私は2018年から会員400名のファンクラブ代表をしてきた。

選手のお世話、文化交流、応援などをしてきたが、しだいに選手が自分の孫のように思えてきた。それは彼女たちの飾らない人柄や粘り強く努力する姿に魅せられたからだ。

彼女たちと活動していると私も熱い血が滾った。

私たちはオリンピックで直接会場で応援することを目標に頑張ってきたが先行きが見えない。今はオンラインで応援している。そのユーチューブはブルガリアで約5000人が視聴している。2月20日はホストタウンサミットで全国に私たちの応援をオンライン発信した。また、NHK国際から英語で世界に発信されたニュースをブルガリアで見たと連絡があった。こうした活動で世界は狭いと実感した。

オリンピックは世界の人の心を繋ぐ大きな舞台。人生をかけて金メダルを追いかけた選手たちの夢は私たちの夢。たくさんのエネルギーを貰ったことに感謝して、今は夢が実現することを祈っている。

（ゴールデンガールズファンクラブ代表）



オンラインでサミット



マルテニツァ(ブルガリアのお守り)完成



ポンチョ着て応援



ファンクラブの仲間たち 前列中央が筆者

荘内館の創業は明治29年(1896年)、山形県育英会は昭和30年(1955年)の設立ですから歴史はとても古いのですが建物の老朽化が進み、さらに男子に偏った施設のため時代の変化からとり残された存在でした。そこで新たに女子と男子を同じ数で受け入れることにカジをきり、現在の姿になっております。通学するのに交通の便も良く、セキュリティも心配ありません。民間のアパートやマンションよりも安く入寮できます。特に女子寮はお部屋にお風呂とトイレがついており男子寮と格差があり女性優遇となっております。現在、山形西高出身の学生は14名在籍。

## (公財) やまがた育英会・東京学生寮の紹介

### 和田寮監の

13年前に、山形県育英会と荘内館を合併して全県からの学生を受け入れる新たな学生寮を作ろうとの機運が持ち上がり、その旗振り役をした関係でそれ以来寮監をしております

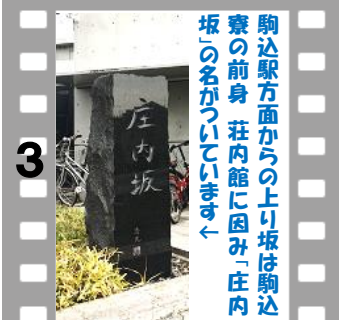
## 取材! 「駒込寮はこんなところ」



1

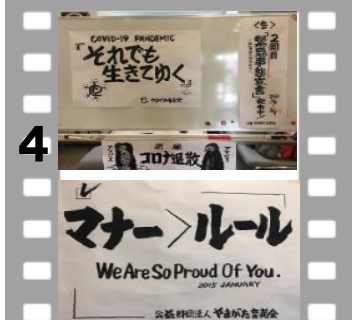


2



3

駒込駅方面からの上り坂は駒込寮の前身 荘内館に因み「庄内坂」の名がついています



4



5



6

- 1: 女子寮の個室
  - 2: 女子寮はバストイレ、ミニキッチン付き
  - 3: 庄内坂
  - 4: 寮監手書きの館内掲示
  - 5: 食堂内の自炊用家電器具
  - 6: 男女共用の食堂
- ※寮は朝夕食付 長期休みや年末年始時には賄いが無い場合もある



## 荒海に漕ぎ出す

やまがた育英会 寮監 和田 豊

「極北を目指して圧倒的努力をする」 この言葉は自分を鼓舞するためのもので、心が折れたときに見ると元気になります。

その昔、山形から上京して東京の大学に遊学することは郷里の誇りであり「末は博士か大臣か」や「一旗揚げて故郷に錦を飾る」などの期待が込められていたものです。そのために地域ごとに篤志家らが学生を支援するための寄宿舎を東京に設けるようになったのです。貧しい家庭の優秀な青年を地域の人たちで応援しようという機運が高い時代でした。

戦後の高度経済成長の時代を経て、大学入学が大衆化した今でも学生は授業料の負担や生活費の出費に苦慮しております。保護者からの援助もありますが、寮生の半数以上が学生支援機構などからの奨学金を借りており、卒業時には300万円を越す借金をして社会に巣立っているのが現状です。女子の大学進学率も高まる昨今は、当然ながら女子も同様です。

さて、暗い話をしましたが、大学生活は人生の中で自由を一番楽しめる時期です。興味ある学問や研究、趣味・スポーツ、国内・海外への旅行や留学、趣味を同じくする仲間とのサークル活動、冒険やアルバイトなど各自が自分で判断して遊学を満喫することができます。だからこそ大学生活は貴重な時間なのです。

ところが昨年春からは「緊急事態宣言」が発令され、キャンパスは閉鎖されてしまいました。そのために入学式をはじめ行事が中止となりました。今でも続いております。その間、授業はネットを利用したりリモート授業、山形の実家で1年間大学生活を終えた寮生もいます。キャンパスには入れないので、仲間との交流や図書館など大学施設の利用も全くできませんでした。

学生寮では伝統の名物行事があります。それはGWの休みに開催される「山手線徒歩一周」です。一周約42キロのコースを16時間程かけて歩きます。スタートから深夜の到着まで新入寮生を先輩がサポートしながら全員で一緒に山手線沿いの街並みを回るのです。東京の新たな発見ができたり、お互い話し合ったり励まし合ったりして全員で寮にたどり着く過酷で感動的なイベントです。昨年は残念ながら新入寮生歓迎会をはじめすべての行事が中止となりました。とても悔しい一年でした。

3・11 東日本大震災、福島原子力発電所の大惨事から10年が経ちました。まだ復旧の目途もつかない中での新型コロナの世界的なパンデミック。感染症という見えにくい敵との戦いがどこまで続くのか不透明です。資本主義の限界や格差拡大、地球温暖化に伴うエネルギー革命、DX ネット社会など100年に一度どころか人類史上にも類を見ない大変革が地球規模で起きております。まさに未来の姿が読みにくい荒波の中に、若者は舟を漕ぎだして行かねばならないのです。知恵と工夫と圧倒的な情熱で幸せをつかんでほしいものです。

・コロナ禍で実感したこと…

美大生という立場と対面受講の大変さ…  
文化芸術が受ける理不尽にも近い逆風、圧…

そして寮生活という、同郷の仲間たちがいることの心強さ。  
また故郷の同窓会の皆様からもご支援を頂き、  
人の温かさをしみじみと感じたこの1年。  
ありがとうございます。

・近況

寮のご縁から近くの保育園でお手伝いをし始めた。  
子供たちに元気を貰うと共に、  
緊急事態宣言下だからこそ園を開き働いてくれる方々、  
エッセンシャルワーカーの方々の  
有り難さをまた改めて感じる。

マスクを外して笑い合える日が早く来ますように。



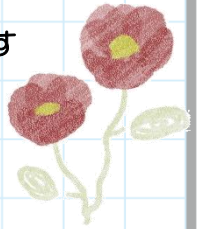
© Cotton Stock

寮生にインタビューしてみました  
出身校も、在学大学も様々ですが  
礼儀正しく、勉学や活動に熱心で  
故郷おもいの若者たちです  
本当に頼もしく感じました

彼女たち、彼らの将来の夢や希望が

叶いますように…

エールをおくります



※2021年3月時点の  
学年表記です

↑西高卒業の寮生からの便り  
花のイラストも彼女の作品です

やまがた育英会公式 HP : <http://www.yamagata-ikueikai.com/>

山形には1度も帰っていない。リモートでの授業が充実していてとても良い。将来は文芸（出版）や声優の道へ進むつもりです。本が大好き！本屋さんのアルバイトでしのぐつもりです。

（久里学園卒 昭和女子大3年）

コロナが早くおさまってほしいです！  
早く旅行へ行きたい！

（山形西高卒 立教大4年）

コロナ禍でも「手話」の部活をやっていた。部長です。去年は夏休みの1週間ほど山形に戻った。コロナが明けたら国内旅行に行きたい。

卒業旅行でフランスに行きたかったのに…  
（常盤木学園卒 青山学院大4年）

コロナが明けたら思いっきり演劇やライブのステージが観たい。コロナの間はタブレットでのお絵描きに夢中になった。アルバイトを2種類している。パン屋さんと保育園。山形のおばあちゃんから励ましの食料が届いた！

将来はエンタメ業界を目指したい！  
（山形西高卒 多摩美3年）

リモートじゃなく大学へ行って授業を受けたかった。フェンシング一筋でやってきたのに、去年は練習できず無念！ コロナが去ったらオリンピックを見たいです！1年間山形に帰っていない。東京から行く私がコロナを持って行くかもと心配で怖かった。

4月からは金融機関で働きます  
（米沢興譲館卒 法政大4年女子）

去年は山形に3か月帰省した。東京ではアルバイトをしっかりとやった。サークルの人と会えないのが残念です。

将来は公務員を目指している。コロナ後には大阪や京都など国内旅行がしたい。

（鶴岡南高卒 早稲田大2年）

この1年間は山形に帰らず学生寮で過ごした。家庭教師や塾のアルバイトを積極的にし、また地域貢献のため消防団に入団もした。修学旅行がなかったので、青春切符を使って京都や奈良へ行きたい。将来は公務員や企業など幅広く考えたい。

（山形東高卒 明治大1年女子）

山形にはちょっと寄っただけです。おじいちゃんへの感染が心配で帰れない。将来の進路は、まだ未定です。コロナが治ったら…たくさん仲間と集まってワイワイガヤガヤ遊びたい！

（山形西高卒 学習院大2年）



## 年会費（1口 ¥2,000）納入のお願い

昨年に続いて総会は開催できませんでしたが、代わりに支部だより特別号の発行で多岐にわたって活動している皆さまのお声をお届けすることができました  
会の存続は会費があつてのことです

今年も下記の方法で、会費を納入くださいますようお願い申し上げます

※同封の払込票でゆうちょ支部口座へ、もしくは「お知らせ」裏面の方法での振込み

**予告**

## 来年 2022 年嚶鳴同窓会東京支部総会について

**2022年6月12日（日） ホテル椿山荘東京 グランドホール椿1**

来年こそ 新しい会場 ホテル椿山荘東京で、すばらしい庭園とお料理を楽しみながら  
みんなで思いっきり語り合いましょ！

## 新しい支部グッズができました！

使い勝手が抜群のクリアファイルと付箋  
デザインはオリジナル一筆箋をアレンジ



A5 サイズ (148×210mm)  
全体爽やかグリーンの  
半透明クリアファイル



A5 サイズ (148×210mm)  
周りが白で中央が嚶鳴  
カラークリアファイル



70×70mm の正方形サイズ  
淡いブルーグレー付箋

## グッズ収益金の使途は？

そもそも支部オリジナルグッズは、2006年に「新卒生に東京には支部があることを知って欲しい」「支部を次世代に繋いでいきたい」という切なる願いから、資金源として一筆箋を作ったのが始まりです。グッズの収益は主に新卒生の育英資金として活用しています。

- 本部同窓会入会式でお祝いにメッセージカードを添えてグッズのプレゼント
- 支部総会へ新卒生の招待費用
- コロナ禍のもと上京した学生へエール  
支部だより特別号を添えてクオカードをプレゼント

嚶鳴同窓会東京支部の情報は  
こちらでも発信しています



ホームページ

<https://www.oumeitokyo.net/>

メールアドレス

[oumeitokyo@gmail.com](mailto:oumeitokyo@gmail.com)

支部へのご登録・連絡先変更・お問い合わせは  
ホームページの「お問い合わせフォーム」より  
ご連絡ください



Facebook、Twitter、Instagram  
@oumeitokyo で検索ください

## ～編集後記～

2年連続での総会中止。皆さまにお会いできない状況で、会員の皆さまとの繋がりをもちたい！絆を大事にしたい！その思いで～特別号～の発行に至りました。嚶鳴の歴史はまだまだ続きます。先輩方のご経験談、現在各方面でご活躍の皆さまのお話しには大変感銘を受けました。嚶鳴同窓会の一員であることに改めて誇りを持ち、この思いを後世に伝え残していかなければならない使命感を強く感じました。

最後になりましたが、ご寄稿いただきました皆さまには本当に感謝申し上げます。また、やまがた育英会寮監の和田様にも厚く御礼申し上げます。皆さま、ありがとうございました。

広報：澤田香央里（平成元年卒）

支部だよりへのご感想やご意見をお寄せください！ 支部HPやメールアドレス、または学年評議員まで